



Rotary International
ROTARY SHARES
ロータリーは分かちあいの心
2007～2008 年度
国際ロータリーテーマ:ウィルフリッド J.ウィルキンソン会長



東京赤坂ロータリークラブ

No.958 / 2007.7.6

例会 / 毎週金曜日12:30

例会場 / ANAインターコンチネンタルホテル東京
Tel 03-3505-1111

事務局 / 〒107-0052東京都港区赤坂2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp

http://www.k5.dion.ne.jp/~akasaka

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「広げよう友の輪、分かちあおう喜びを！」

2007～2008年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ / 小原健会長

●本日の例会 / 2007年7月6日第981回例会

2007～2008 年度初例会

「就任のご挨拶」

会 長	小原 健 君
副会長	四分一 勝 君
幹 事	岩上 義明 君



「就任のご挨拶」

会長 小原 健

荒木前執行部は20周年記念事業を見事にやり遂げ、CLPも導入されました。その実績は、これらに留まらず誇らしいものです。新年度は、感謝の言葉から始めます。

今年度は、新しい20年に向けた第一歩の年。諸先輩の営みのうえに、澁刺とした新しい気風を育てましょう。

まず、今年度は、外に向かって友の輪を広げます。まずは増強です。様々な分野で活躍する貴重な人材を迎えることは、当クラブにとって何よりの喜び。当クラブには、新しい人々を温かく包み込む、のびやかな気風があります。女性会員にも門戸は大きく開かれています。

クラブの中でも、様々な交流の場が育ってきました。親睦はクラブの要。親睦を通して培われた人間関係は、それ自体が生きる喜びですし、容易に崩れません。

また、私は、卓話で生きた世の中を学び、成長する自分を感じることができることも、ロータリアンであればこそ、大きな喜びだと思います。本年度も、魅力的なプログラムがたくさん用意されています。

そして、言うまでもなく、私たちは自らの職業を通じて社会に貢献し、さらに奉仕活動によっても、よりよい社会の実現に努めます。青少年のためのインターンシップを進めることも大切です。

一方で、少しでも負担感を減らす工夫が必要です。夜間例会の試みは、将来の私たちのクラブの持ち方を、大きく変えるかもしれません。少しずつ、実験もしていきましょう。

先日、私はクラブの加入を勧めた人に、手紙でこう書きました。「この年になって、新しく仕事以外の場で友達を作る場は、なかなかありません。ロータリーは、そういうことができる素晴らしい場です」。今もそう思います。

「広げよう友の輪、分かちあおう喜びを！」。この精神で、本年もまた、新たな、心に残るクラブライフを、ともに重ねようではありませんか。

「就任のご挨拶」

副会長 四分一 勝

本年度の副会長及びクラブ管理運営委員会、委員長を担当させていただく事になりました。

当クラブは前年度、創立20周年を祝い、無事成人式を過ごすことが出来ました。私は20年間の大半をただただ在籍していただけて、お役に立つ事も有りませんでした。ロータリーライフを人生の道場と考え、また奉仕の精神を培ってこれた場であると思っています。

副会長は会長を補佐し、時に代行する事と認識していますが、委員長の方は5つの委員会を統括する重要な役目となります。各委員会の活動や進展について、クラブ会長、理事会、クラブ全体に報告するのが責務のひとつと考え、この1年調整役に徹してまいります。

会員各位の御協力を御願い申し上げます。

「就任のご挨拶」

幹事 岩上 義明

本年度、幹事の重任を努めさせて頂く事になり、誠に身の引き締まる思いで一杯です。昨年の秋、ご指名を頂いた時の気持ちは、半分とても嬉しくもあり又、半分幹事職に興味を抱いておりましたが、年も明け、本年度の準備が進捗するにつれ、これは大変だ、果たしてこんな私がこの重責を担っていけるのだろうか、不安と周章が募る毎日を過しております。特に私の性格上スロースターターと言えは良いのですが、切羽詰って土壇場にならないと、物事に取りかからないという悪癖を持っているのです。唯、幸いにして明晰なる小原会長と、当クラブの大ベテランでもある四分一副会長のご指導を仰ぎ又、歴代の幹事の先輩方のご協力を頂き、なんとか一年間頑張る所存です。

当クラブも今年度21年目を迎え、これまで諸先輩方が築いて来られた歴史と伝統を踏襲しつつも、21世紀の新しい時代に対応する新しいクラブライフ創りを始めていきたいと思えます。まず直面する課題は会員増強ですが、これは、当クラブだけの問題ではなく、日本の総てのクラブ全体の課題です。やがてロータリーを担う次の世代が、ロータリーに対して何を感じ、何を求めているのかを知り、新しいクラブライフを探索していかなければならないと考えています。その上で共鳴し、共に活動して下さる人に入会して頂きたいと考えます。例会に関しても、本年度は小原会長のご提案で夜間例会を増やし、卓話時間の延長を試み、例会の充実を計りたいと思えます。

そして特に本年度は、親睦活動に力を注ぎ、会員の皆さんにロータリーライフを十分に楽しんで頂きたいと思えます。本年度クラブテーマ「広げよう友の輪、分かちあおう喜びを！」の実践に向かって、大いに頑張りますので、どうかこの一年間、皆様方の絶大なるご支援とご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

「退任のご挨拶」



会長
荒木昭文君



副会長
吉田用親君



幹事
石井謙次君



20周年記念行事实行委員長
柴本芳郎君



麻布RC
三浦会長

出席報告：

会員55名／出席30名・欠席25名(出席規定免除者5名)
ご 家 族／橋本啓子、石井喜子、岩上曜子、尾上和美、小原
栄子、庄司佐代子、田村光代、鶴間民子、吉田克
枝、吉岡登美子 計10名(順不同・敬称略)



6月22日／21件 58,000円／本年度累計1,344,390円
多額のご寄付をありがとうございました。(敬称略)

荒木昭文／皆様に感謝とお礼をこめて。三浦亨子(麻布RC会長)／親クラブのお蔭様で創立4年を経過する事が出来ました。荒木会長はじめ皆様、ありがとうございます。澤宜人(麻布RC幹事)／お招き頂きまして有難うございました。今年度は大変お世話になりました。荒木会長、石井幹事様、今後共宜しくお願い申し上げます。吉田用親／20周年の1年間が終わりました。皆様のお蔭で無事終わることができました。心から感謝致します。石井謙次／皆様1年間大変お世話になりました。渡部一元／本年度三役、理事、役員、委員長の皆様、一年間ありがとうございます。入沢頼二／荒木会長はじめ理事役員、委員の皆様、立派な20周年でした。大日方真／荒木会長、石井幹事、委員長の皆さん、1年間お疲れ様でした。村山公士／荒木年度1年間ご苦労様でした。小原年度どうぞよろしくお願いします。福島賢哉／20周年すばらしい年でした。荒木会長、吉田副会長、石井幹事をはじめ理事、役員の皆様、おつかれ様でした。庄司泰典／荒木会長、吉田副会長、石井幹事、奉仕プロジェクト委員長として1年間お世話になりました。高須康有／荒木会長、石井幹事お疲れ様でした。皆様本年度お世話になりました。本日楽しませて頂きます。竹本孝三郎／皆さまお疲れさまでした。次年度の会長、幹事様、元気の出るクラブライフを楽しみにしております。田村昭二／荒木年度一年間大変お疲れ様でした。清水實／会長、幹事はじめ皆様、お世話になりました。来年度もよろしく願います。橋本年男／荒木会長他幹部の方々、1年間大変お疲れ様でした。今日は多くの奥様がおこしになりパッと花が咲いたようです。西澤民夫／ご無沙汰つづきですみません。橋本さん、いつも写真ありがとうございます。尾上寛／先週の鶴チャンのイニシエーションスピーチ聞けなかったのが残念です。椎名康允／会長、副会長、幹事、役員の皆様一年間御苦労さまでした。ありがとうございます。鶴間喜久男／荒木会長、石井幹事、吉田副会長さん一年間ご苦労様でした。私も一年経過しました。これからは、さらに楽しく過ごします。岩上義明／荒木会長、吉田副会長、石井幹事はじめ本年度理事、役員の皆様、そして20周年実行委員会の皆様、一年間本当にお疲れさまでした。

2006～2007年度打ち上げ会報告

6月22日（金）6時よりANAインターコンチネンタルホテル東京 グローリーにて今年度最終の夜間例会と打ち上げ会が開催されました。荒木会長最後の点鐘で始まり、CLP初の運営のもと20周年の大きな節目に数々の記念事業・行事を賞賛されました。これもひとえに「これまで、これからも皆で築こう 赤阪ロータリークラブ」に賛同いただいた全会員の賜と感謝され、吉田副会長、石井幹事の退任のご挨拶と20周年記念事業実行委員長柴本さんより、労いのご挨拶をいただきました。また麻布RCからは、三浦会長、澤幹事さまのご出席をいただき、そして10名以上のご家族のご参加で華やかで格調高い夜間例会一部を終了いたしました。



2部の打ち上げ会は、真の慰労を合言葉に親睦委員会の集大成とばかり、ロータリーらしからぬロータリーをプログラム。60年代のポップスと語らいの爆笑コメディーバンド、知っている人は知っている、知らない人は知らない「リラックス」に登場願ひ、いつもと違う打ち上げ会に親睦委員長は、胸に辞表をしのばせたチャレンジに、会場は爆笑に

次ぐ爆笑で昇天ムード満開。本年度に一年間の打ち上げらしい雰囲気多くの奥様同士も親睦から交流の輪が広がり、お楽しみいただけた様子で、親睦委員会関係者も最後のお努めにご満悦でした。次年度に弾みをつける会場ムードの中、次期会長小原さん、副会長四分一さん、幹事岩上さんへのエールを送り、ロータリーソング「手に手ないで」でお開きとなりました。

(竹本 記)



三役工一ル交換



お知らせ

- [illegible]

●次週予告／2007年7月13日 第982回例会

◎卓話予定『あなたに似合う色をお教えいたします』

株式会社カラー集団トータリア
代表取締役 門田 真乍子氏